

## 推進方向 6

### 地域学校協働活動※の充実

地域ぐるみで子どもたちの育ちや学びを支援するため、各中学校区において、コミュニティ・スクールを核として学校・家庭・地域が連携・協働する「やまぐち型地域連携教育※」を推進し、地域学校協働活動による「学校を核とした地域づくり」に取り組みます。

#### これまでの取組と課題

周南市生涯学習推進プランに基づき、地域におけるネットワーク体制の整備に取り組みました。

「やまぐち型地域連携教育」の要となる地域学校協働活動推進員※を全14中学校区に配置し、推進員に対する研修や地域人材と交流する機会を提供しました。協働活動サポーター※の協力により運営する放課後子供教室は、プログラムの充実と児童クラブとの連携を進めました。教育の基本となる家庭の教育力向上を支援する家庭教育支援チーム※は、チーム数の増加など活動の充実に取り組みました。

今後は、放課後子供教室と児童クラブとの連携に加え、推進員のコーディネート能力の強化と併せた放課後子供教室や家庭教育支援に携わる地域人材の発掘・育成など、地域学校協働活動をさらに推進し、各中学校区における学校・家庭・地域の連携・協働の効果を高めることが求められています。

#### ◇ 対象施策 ◇

子どもたちの生きる力を育むため、学校・家庭・地域が連携して子どもたちを見守り支援する環境づくりを進めます。

#### ◆ 重点事業 ◆

##### ◎ 地域と学校をつなぐコーディネート機能の拡充

地域学校協働活動推進員を学校運営協議会の一員とするなど学校との連携を深めるとともに、推進員として必要となる知識・技能の習得や地域人材との情報共有を密にし、地域と学校とのコーディネートを促進します。

##### ◎ 放課後子供教室の拡充

児童の安心・安全な居場所づくりのため、協働活動サポーターによる取組を支援します。

また、放課後子供教室と児童クラブとの連携を深めるとともに、体験活動などの多様なプログラムづくりに取り組むなど、拡充を図ります。

◎ **家庭教育支援の拡充**

子育ての悩みや不安を抱えたまま孤立しがちな家庭を支えるため、学校や幼稚園における家庭教育講座の開催、家庭教育支援チームによる講座開催や相談活動を支援します。

また、家庭教育支援チームのさらなる拡充を図るため、知識・技能の向上やチーム体制の強化を目的とした研修会を開催します。

☆ **成果指標・目標** ☆

指標名	現状値 (平成30年度)	目標値 (令和6年度)	備考
放課後子供教室と児童クラブの一体型教室 <sup>※</sup> 数	15教室	18教室	生涯学習課調べ
放課後子供教室の協働活動サポーター数	380人	450人	生涯学習課調べ
家庭教育支援チーム数	4チーム	6チーム	生涯学習課調べ